

次世代がん治療推進専門家養成プラン

下記により講義を行いますので、学生、教職員の方、多数ご来聴下さい。聴講は自由です。

記

S o c i a l m e d i c i n e o f c a n c e r 「がんの社会医学概論」

5月19日(月)	(担当:富田)	統計
5月20日(火)	(担当:中山)	疫学
5月21日(水)	(担当:吉田)	倫理
5月22日(木)	(担当:河原)	がん地域医療計画
5月23日(金)	(担当:小池)	治験と臨床試験

1 時限:18:30-19:50 2 時限:19:50-21:10 質疑応答 21:10-21:30

M&D タワー11F 大学院講義室 3

概要

- ① 疫学の基本的な考え方である、母集団、バイアス、交絡、比較などを解説し、疫学研究の方法論として記述疫学、観察疫学(コホート研究、症例対照研究)、介入研究などの実例を紹介する。
- ② 臨床研究・治験に必要な医療統計学の理論と実際を講義する。
- ③ 臨床研究・治験を行う際に、留意すべき倫理的問題について解説する。
- ④ 地域医療計画の概要と、がんに関する医療計画の政策策定および実施計画について解説する。
- ⑤ 治験・臨床試験を計画・評価するために必要な知識を解説する。さらにがん治療に関する治験・臨床試験の特徴や問題点、新規試験の計画や実臨床への応用についても解説する。

科目担当責任教員:

三宅 智 本学大学院医歯学総合研究科 臨床腫瘍学分野 教授

科目担当教員:(講義順)

富田 誠 本学医学部附属病院 臨床試験管理センター 准教授

中山 健夫 京都大学大学院医学研究科 社会健康医学系専攻健康情報学分野 教授

吉田 雅幸 本学学内共同教育研究施設 生命倫理研究センター長 教授

河原 和夫 本学大学院医歯学総合研究科 政策科学分野 教授

小池 竜司 本学医学部附属病院 感染制御部 部長

【問い合わせ 教務課大学院室 ☎4676】